

DVD±R/RW/RAM

DVR-SH62LEセットアップガイド

この度は、「DVR-SH62LE」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に[本書]をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いします。

I-O DATA

B-MANU200792-01

動作環境の確認

対応機種 ^{※1}	本製品が取り付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス ^{※2} を搭載したDOS/Vマシン	
対応OS ^{※3}	Windows Vista™(32bitのみ対応) / Windows XP Service Pack 2 / Windows 2000 Professional Service Pack 4以降	
搭載CPU ^{※3}	Celeron D 310以上	
メモリ	128M バイト以上	
チップセット	Intel 915/925/945/955/965/975 (ICH6(R)/ICH7(R)/ICH8(R) を搭載 ^{※4})	
ハードディスク ^{※3}	空き容量 250M バイト以上 (イメージファイル作成時に最大約 8.5G バイトの空き容量が必要です)	
対応メディア ^{※5}	<ul style="list-style-type: none"> ●DVD: DVD+R^{※6}、※7、DVD+RW、DVD-R^{※7}、※8、DVD-RW、DVD-RAM^{※9}、DVD-ROM ●C D: CD-R、CD-RW、CD-ROM 	

メディア	メディアの速度	メーカー名	
1層DVD+R	16倍速 (最大18倍速書き込み ^{※13})	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学	
	16倍速	ソニー、日立マクセル	
	8倍速 (最大12倍速書き込み ^{※13})	太陽誘電	
2層DVD+R	8倍速	ソニー、日立マクセル、三菱化学	
	8倍速 (最大10倍速書き込み ^{※13})	三菱化学	
	2.4倍速 (最大4倍速書き込み ^{※13})	日立マクセル、三菱化学	
DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー	
	4倍速	三菱化学、リコー	
推奨メディア ^{※10}	1層DVD-R ^{※11}	16倍速 (最大18倍速書き込み ^{※13})	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		16倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル
		8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
2層DVD-R ^{※11}	8倍速 (最大10倍速書き込み ^{※13})	三菱化学	
	4倍速	三菱化学	
	4倍速	三菱化学	
DVD-RW ^{※11}	6倍速	日立マクセル	
	4倍速	三菱化学	
DVD-RAM ^{※12}	12倍速	日立マクセル	
	5倍速	Panasonic、日立マクセル	
	3倍速	Panasonic、日立マクセル	
CD-R	太陽誘電、三菱化学		
CD-RW	三菱化学		

- 本製品はドライブベイ (5インチベイ) 搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- 取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
- DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- 上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。またWindows Vista™でご利用の際はより高性能な環境を推奨いたします。
- お使いのパソコンによってはBIOS設定が必要ですが、本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

※1 より詳しい対応機種情報是对应機種検索エンジン(PID)にてご案内しております。
<http://www.iodata.jp/pio/>

※2 Serial ATA 接続の DVD/CD デバイスに対応している必要があります。対応については、インターフェイスメーカーにお問い合わせください。
●接続された Serial ATA 接続インターフェイスには対応していません。
●本製品には Serial ATA ケーブル及び Serial ATA 電源ケーブルは添付していません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。

※3 DVDメディアへ12倍速以上で書き込みを行う場合の推奨環境は、以下の通りです。
●搭載CPU: Pentium 4 2.8GHz以上
●ハードディスク: Ultra ATA6(600)以上(DMAモード2)またはSerial ATA接続されたハードディスク
●OS: Windows XP Service Pack 2以降

※4 本製品は RAID モードに対応していません。

※5 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD-CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 2層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※7 2層 DVD-R メディアに「B's CLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことができません。

※8 2層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアップダウンのみ対応しております。

※9 カードリッジから取り出し不可能なメディア (TYPE I) および 2.6G バイト / 面のメディアには対応していません。

※10 推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※11 B's Recorder GOLD 9 BASICにてコピー禁止権付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※12 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※13 弊社は記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの品質を超える高速の書き込みを推奨するものではありません。また、メディアメーカーへの本ドライブでのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際は、必ず記載事項をお守りください。

【危険、警告、注意表示】

危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることがある恐れがあります。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が重傷を負うかまたは物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

(絵記号の意味)

危険

この記号は注意 (警告を含む) を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例> 「発火注意」を表す絵表示

警告

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例> 「分解禁止」を表す絵表示

注意

この記号は必ず行っていたべき内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例> 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

危険

●本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間中であっても有料修理となる場合があります。

警告

●本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

●煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

●本製品を取り付ける場合は、本書「セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご確認ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクタやケーブルは間違えないでください。

●本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

●本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海洋、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

●内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。
内部のをぞきまさないでください。

注意

●本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
(使用時/保管時の制限) ●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のある場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く (ストーブ、ヒーターなど) ●強い磁力電流の発生する物の近く (磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など) ●水気が多い場所 (台所、浴室など) ●積り場所 ●腐食性ガス雰囲気中 (Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_x など) ●静電気の発生する場所 ●保管、保潔性の高いもの (じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど) ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがりやすい場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない ●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●アクセスランプ点灯/点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。

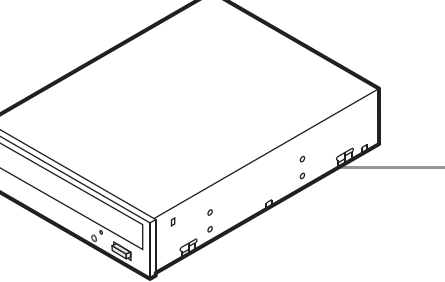
●メディアの取り扱いについては以下をお守りください。
●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つ。中央の穴と蓋をはさむ。●メディアを直接持つときは必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。

●レンズには触れないでください。
音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

1. 準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ (1台)



☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド (本書/1枚)

□ DVDツールズコレクション (CD-ROM/1枚)

□ 取り付けネジ (4本)

□ ハードウェア保証書 (1枚)

シリアル番号 (S/N) をメモします

▼ シールサンプル

型番: DVR-H62LE
シリアル番号: A0A0000000XX
定格: DC5V 1.5A DC12V 1.0A
注: アイオーデータ機器

シリアル番号 (S/N) は以下の際に必要な場合があります。

最新版ファームウェア等のダウンロード

<http://www.iodata.jp/lib/>

ユーザー登録

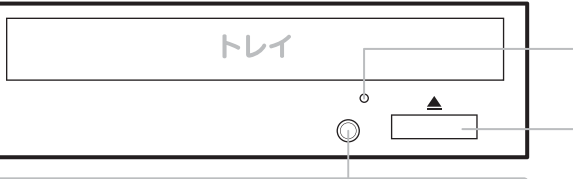
<http://www.iodata.jp/regist/>

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されています。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面



緊急イジェクトホール

メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

イジェクトボタン

トレイの出し入れを行います。

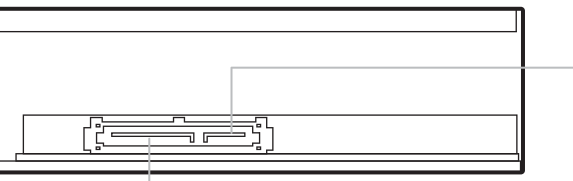
アクセスランプ

読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

注意

アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

ドライブ背面



Serial ATAコネクタ

パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。

Serial ATA電源コネクタ

パソコンのSerial ATA電源ケーブルを接続します。

2. 接続しよう

注意

- お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要ですが、本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

① Serial ATAケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品のSerial ATAコネクタに接続します。

② Serial ATA電源ケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品のSerial ATA電源コネクタに接続します。

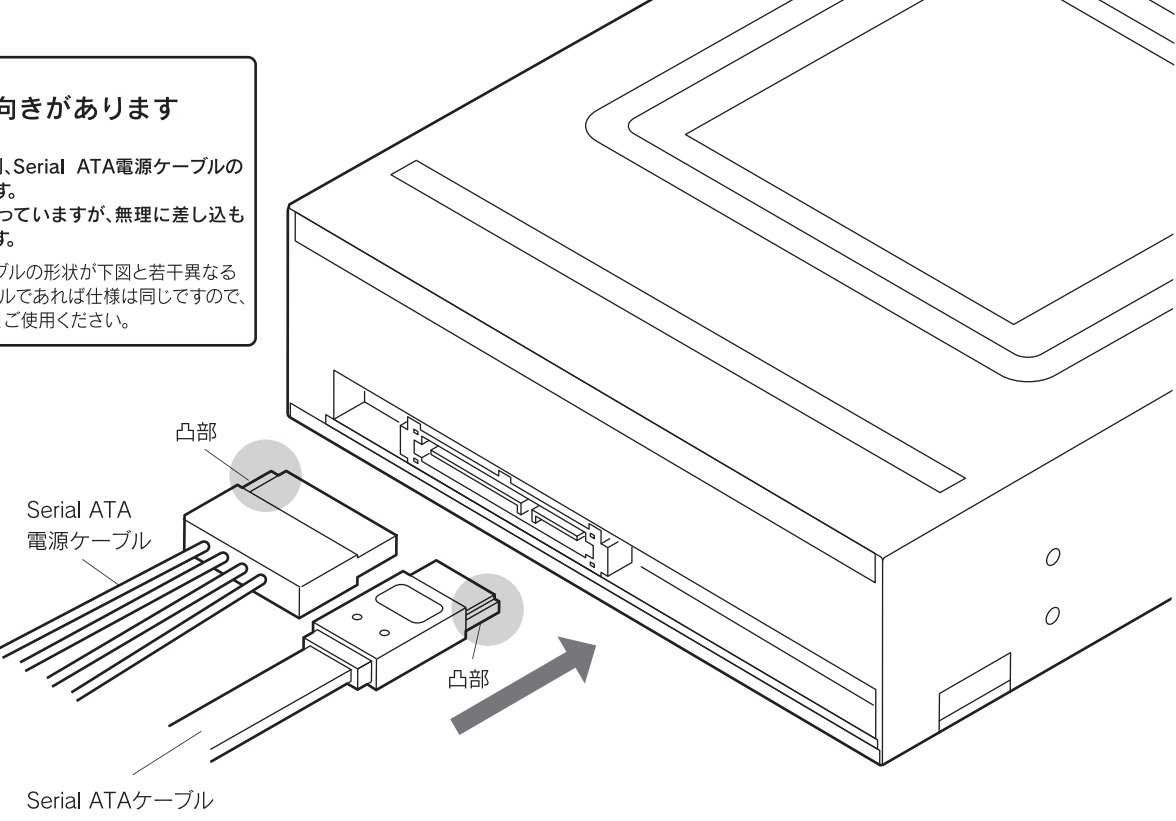
※本製品にはSerial ATAケーブルを添付していません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付していません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

ケーブルには向きがあります

Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。逆向きでは押し込められないようになっていますが、無理に差し込むとすると、コネクタが破損します。

※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意ください。ご使用ください。



手順.4

添付のネジで本製品を固定します。パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

3. 確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して(マイコンピュータ)(または[コンピュータ])を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑ (画面例: Windows XP、メディア未挿入、FDドライブとして認識している場合)

注意

- ドライブ文字 (番号) は環境によって異なります。

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)
- 本紙裏面「困ったときには」]「パソコン接続時の問題」Q-1の対処をご覧ください。

注意事項

その他ご注意

- ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
- 本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
- 本製品はパソコンの省電力機能には対応していません。

裏面へお進みください。➡

でっかいDVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

データDVDをつくりたい	B's Recorder GOLD9 BASIC	データライティングソフト 通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。 ※他のデータライティングソフトやケットライトソフトがインストールされている場合は、本ソフトをアンインストールしてください。 ※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD9 BASICが自動的にインストールされます。
	B's CLiP	パケットライトソフト DVD+RW/+RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやケットライトソフトがインストールされている場合は、本ソフトをアンインストールしてください。
	QuickDrive	ドライブコントロールユーティリティ : パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。 (本ソフトは製品版QuickDriveの機能実装版です。)

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※Windows Me以外で収録されているソフトをお使いの場合は、管理者権限でログオンしてください。

- 1 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
- 2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。
- 3 インストールしたいソフトをクリックします。
- 4 表示に従ってインストールを進めます。
- 5 インストールが完了します。(再起動が必要な場合があります。)

※Windows Vista™でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。

シリアル番号/CD-Key : ●B's Recorder GOLD9 BASIC : ●B's CLiP7

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしていない書き込みを行うと、書き込みが失敗する場合があります。
- マルチセッション/マルチボーダー(セッション単位でデータを記録することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、B's Recorder GOLDの「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」は、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD-Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブで最新のセッションのみ読み込むことができます。
- 2層DVD-RメディアにB's CLiPで書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度書き込みが完了したDVD-R/+R/CD-Rメディアは使用しないてください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みが失敗したDVD-R/+RW/CD-RWメディアはB's Recorder GOLDを使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- いったんB's Recorder GOLDと本製品で書き込みを行ったメディアに記録する場合は、必ずB's Recorder GOLDと本製品を使用してください。
- 一度B's CLiPでフォーマットしたDVD±R/CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、B's Recorder GOLDやB's Erase!でいったん標準フォーマットしてから、B's CLiPで再フォーマットしてください。
- B's Recorder GOLDにてコピー禁止機能付DVDを作成する場合は、本紙表面「複製メディア」欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/+RWメディアをご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込みファイルのサイズを小さくフォーマットし必要です。
- B's Recorder GOLDのエラー回復機能のチェックを外さないでください。【複製設定】>【ドライブ設定】>【高度なドライブ設定】で、「転送速度エラー回復機能」をONにしてください。※エラー回復機能が常ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
- のCD/DVDドライブを読み込みドライブとして使用する際の注意
B's Recorder GOLDに「対応していないCD/DVDドライブ」の場合は、読み込み専用ドライブ(コピー)としてご利用いただくことができます。その場合は本製品を読み込み専用ドライブとしてご利用ください。
- の「B's CLiP」でフォーマットしたDVD±R/CD-RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/+RWメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000でお使いの場合は、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- DVD±R/+RWメディアに書き込みの際、書き込み終了前に「戻り」キーが押し出されます。書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを抜かないでください。手はずりをする危険性があります。
- 本製品はB's Recorder GOLDのHDDバックアップ機能に対応しております。

DVDオーサリングソフト等の優待販売について

本製品にはDVDオーサリングおよびDVD再生ソフトウェアを添付しておりません。本製品ご購入のお客様に限りInterVideo製DVD作成/再生ソフト(製品版)を特別価格でご購入いただけます。購入をご希望の場合は、下記の手順で優待販売(ダウンロード販売)ページにアクセスし、ご利用ください。
※インターネット接続環境が必要です。

- 1 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
- 2 メニューが表示されたら【ソフトウェア優待販売ページにアクセスする】をクリックします。

以下のソフトウェアなどがダウンロードいただけます

DVDビデオを作りたい	DVD MovieWriter 5
ビデオを編集したい	VideoStudio 10
DVDビデオを見たい	WinDVD 7
スライドショーの作成に	DVD slideTheater2

注意

- 本優待販売のソフトウェア以外のDVD再生ソフトやオーサリングソフト等をご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様へ本製品での動作の可否をご確認ください。(弊社ではその他のソフトウェアの動作確認情報はございません。なお、ソフトウェアメーカー様には製品名【DVR-SH62E】またはドライブ名【GS-AH62N】での動作をご確認ください。)
- 本優待販売のソフトウェアと、お客様の環境およびドライブとの組み合わせによっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- 一度B's Recorder GOLDで書き込みをおこなったDVD±RW、CD-RWメディアを、本優待販売のソフトウェアにてご利用になる場合は、先にB's Recorder GOLDでメディアの標準消去をおこなってからご利用ください。

困ったときには

パソコン接続時の問題

Q-1 パソコンに接続してもマイコンピュータ(またはコンピュータ)にDVDドライブのアイコンが表示されない。

対処1 本紙表面を参照し、Serial ATAケーブル、電源ケーブルを再確認してください。各ケーブルの接続がゆるくないかを確認します。

対処2 ドライブ文字(番号)を変更してみてください。他のドライブ文字(番号)と重なり表示されていない場合があります。

Q-2 音楽CD、DVDビデオやデータ等が書き込まれたDVD/CDメディアが開けない。

対処1 常駐ソフトを停止してください。

Windows Vista™の場合	Windows 2000の場合
1. [スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[Windows Defender]の順にクリックします。 2. [ツール]→[ソフトウェアエクスプローラ]の順にクリックします。 2-1 クリック 2-2 クリック	画面右下のタスクトレイ上に常駐されているソフトのアイコンを、右クリックやダブルクリックして[停止]、[終了]、[無効]等にしてください。問題となる常駐ソフトが特定できた場合は、問題となるものを止めた状態で使用してください。
Windows XPの場合	
1. [スタート]ボタン→[ファイル名を指定して実行]をクリックします。 [名前]欄に[msconfig]と入力し、[OK]ボタンをクリックします。 2. [スタートアップ]タブをクリックし、以下の項目以外のチェックを外し、[適用]ボタンをクリックします。 ※後で元に戻せるように各項目のチェックの状態もメモしておくください。 -IMJPMIG -TINTSETP -Ctfmon 3. [閉じる]ボタンをクリックします。再起動のメッセージがでますので、画面にしたがってパソコンを再起動してください。 4. パソコン再起動後、DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は1~3の手順で1つずつ有効に戻し、問題となる常駐ソフトを特定してください。また、問題となるものは無効にした状態で使用してください。	

Q-2 B's Recorder GOLDをインストールしたらマイコンピュータ(またはコンピュータ)に本製品のアイコンが表示されなくなった。

対処 ビー・エイチ・イー社へお問い合わせください。

Q-1 DVDビデオが再生できない。

対処 DVD再生ソフトを起動し、再生ドライブに本製品が設定されているかを確認してください。
※本製品はDVD再生ソフトを添付しておりません。DVDビデオの再生には、別途DVD再生ソフトをご用意ください。(InterVideo製ソフトウェアを優待販売特別価格にてご購入いただけます。詳しくは、左記【DVDオーサリングソフト等の優待販売について】をご確認ください。)

対処1 マイコンピュータ(またはコンピュータ)で本製品が認識されているかどうか確認してください。認識していない場合は左記【パソコン接続時の問題】⇒【Q-1】の対処を確認してください。

対処2 ライティングソフトを起動し、書き込みドライブに本製品が設定されているかどうかを確認してください。

Q-2 ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。

対処1 ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。アンインストール方法はソフトウェアメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合はパソコンメーカーにお問い合わせください。

Q-3 DVDビデオを再生するとコマ落ちや音とびが発生する。

対処 DVD再生ソフトの動作環境を確認し、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。
※本製品はDVD再生ソフトを添付しておりません。DVDビデオの再生には、別途DVD再生ソフトをご用意ください。(InterVideo製ソフトウェアを優待販売特別価格にてご購入いただけます。詳しくは、左記【DVDオーサリングソフト等の優待販売について】をご確認ください。)

Q-4 マイコンピュータ(またはコンピュータ)で本製品のアイコンをダブルクリックすると「アクセスできません」や「ファンクションが間違っています」と表示される。

対処 データが書き込まれていないメディアをセットしている場合は、このようなメッセージが表示されます。書き込みを行いたい場合は、添付のライティングソフトを起動し、書き込みをおこなってください。

お問い合わせ

GOLD9やB's CLiPで困ったら…

- 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[B.H.A.]に登録されます。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
<http://help.bha.co.jp/>
- 3 サポートに問い合わせる。

それでも解決しなかったら

株式会社ビー・エイチ・イー テクニカルサポートセンター

TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360

受付時間…10:00~12:00/13:00~17:00
月~金曜日(祝日などビー・エイチ・イー社の休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・イーへのユーザー登録が必要です。
<http://www.bha.co.jp/>
●E-Mail: 上記Webサイトのサポートページにお問い合わせください。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360

【受付時間】9:00~17:00 月~金曜日(祝日を除く)

※ご提供いただいた個人情報、商品の状態合せなどアフターサービス及び商品鑑定費用上のアンケート以外の情報は利用いたしません。これらの利用目的達成に必要範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理を依頼される前に、以下の事項をご確認ください。

- お客様が貼られたシールなどについて
本製品に、製品と取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
- 修理金額について
■保証期間中は、無料で修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
■弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかどうか検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1. メモに控え、お手元に残してください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
2. これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先住所/氏名(あれば)FAX番号
・使用中にご連絡できる電話番号
・故障状況(どうなったか)
3. 修理品を梱包してください。
■用いた物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
4. 修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※別紙として修理品は弊社の持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等避けるため、宅配便が書留郵便小袋でお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル 株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたご自身が著作権者であるか、著作権保有者から複製許諾を得ているか、または著作権を行使しないか、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法に違反となり、損害賠償を含む刑罰義務を負うことがあります。独自の権利について不明確な場合は、法律の専門家ににご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用してデータが毀損した場合は弊社ではサポートいたしません。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みが完了したメディアの保証はいたしません。
■DVD+RW/+RW、CD-R/+RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
■B's CLiPはCPRMに対応しておりません。

地域コード(リージョンコード)について
本製品は、日本の地域コードである【2】に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどでの地域コードに設定した場合は、弊社では保証いたしません。

商標について
●Q-DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Windows Vista™およびWindowsロゴは、米国の米国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
●その他、一部に会社名、製品名各社の商標または登録商標です。

【注意事項】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複製、転載、改変すること等は法律で禁じられています。
2) 本製品は、複製機、印刷機、航空宇宙機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関与する機器や機器、及び高度な信頼性、宇宙環境などの高度な信頼性を必要とする設備や機器として使用またはこれらに組み込まれる場合は保証は行われず、お客様の複製、複製、転載、改変などによる本製品の使用または、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じた場合、弊社にはいかなる責任も負いません。設備や機器、複製システムなどにおいて、複製機、印刷機、航空宇宙機器、輸送設備に本製品が組み込まれる場合、安全設計に完全を期するようご注意ください。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社には一切の責任を負いません。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は(外国海陸及び外国郵便法の規定により)輸出税関に該当する場合があります。
国外へ持ち出す際には、日本国政府の輸出申請と上記の手続きが必要となる場合があります。
5) 本製品を使用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いませんのでご了承ください。

株式会社アイ・オー・データ機器 100
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
E-Mail: info@iodata.jp / support@iodata.jp
Copyright © 2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.